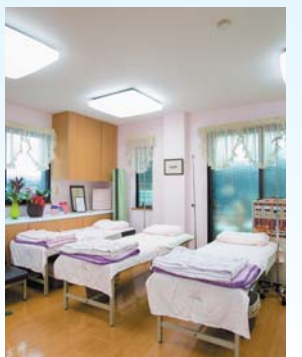




東大阪市菱屋西

診療のコーディネーターとして
身体だけでなく心も癒せる
医院を目指しています

医療法人慶仁会 安田医院
●内科・循環器内科・腎臓内科



院内にはリハビリ室・点滴室を設置。子どもから年配の方まで、幅広い年齢層の患者さんの健康を担う役割を果たしている



安田 慶明 院長

「病気になる」と身体はもちろん、精神的にも負担を感じるものです。そんな時だからこそ、患者さんが病院に行くことにマイナスイメージを感じないようにしたい。不安要素を極力減らすことが出来ればとの思いから、医院の内装や診療に関し、良い意味で病院らしくない雰囲気づくりを心がけています」と話してくれたのは、昨年4月に院長に就任した安田先生。1925年に曾祖父が小児科中心に開業してから、90年間に渡り小阪の地で代々住民の健康と向き合ってきた。ピアノが設置され照明や装飾が温かみのある待合、本がたくさん揃ったキッズスペース、お子さんに喜んでもらうため電車の模様が走る診察室など、医院の内装は柔らかな印象。安田先生も明るい笑顔が特徴で、優しい口調で語りかけてくれる。「検査だけでなく、お話をし始めてわかることもあります。患者さんのバックグラウンドを考慮して治療計画を立てることが大切で、目に見えない緩やかな変化を見逃さないように心がけています」。しっかりとした検査とリラックス状態でのコミュニケーションが、安田先生が目指す理想形だ。

高血圧と腎臓病を中心に 各種検査にも対応

内科・循環器内科腎臓内科を標榜し、高血圧と腎臓病を専門とする安田先生。高齢化社会にあつて、血圧やコレステロール糖尿などの生活習慣病をトータルで診療できる医院を目指している。「当院では小児から年配の方まで幅広く診療しておりますが、特に自覚症状が出にくい腎機能悪化は、透析などの腎代替療法へ近づくだけでなく、心筋梗塞や脳梗塞などの血管病変のリスクが上がりますのでトータルでの管理が重要です」と安田先生。心電図やレントゲンのほか、骨密度の測定、血管病変の予防のための禁煙外来、月2回(第2水曜、第4土曜)予約制で専門の技師によるエコー検査も実施。第2水曜は女性技師が担当しており、患者さんからも好評だ。また、高血圧の方には、塩分摂取量を測定できる24時間蓄尿検査も導入。二分の尿を容器に溜めてその一部を持参するだけで塩分摂取量が数字として表されるので、今後の食生活の参考としても有効だ。

病診診療連携を重視し 家族みんなの健康を担う

「地域に根ざした医院として、曾祖父の代からご家族皆さんの健康と向き合ってきました。専門とする高血圧や糖尿病のほかにも、風邪や発熱、喘息、アレルギーといった一般的な内科的症状から、胸の動悸やふらつき、立ちくらみなどの循環器分野まで気軽にご相談ください。症状に応じてCTやMRIなどの専門的な診断や治療が必要な際には、適切な総合病院へと紹介いたします」。東大阪市総合病院や河内総合病院、大阪赤十字病院などの円滑な病診連携はもちろん、高齢化社会で複数の疾患を患っている方に対しては診連携も重視している。「お年寄りの方の場合は特に、多くの方が当院以外にも整形外科や眼科、皮膚科などと併診されています。その場合には、必ずお薬手帳を確認するなど他科での診療情報をしっかりとやり取りすることで、スムーズに診療が進むように配慮しています。また、患者さんが十分に納得して治療が行えるよう

に、治療内容のメモをお渡ししたり、診療の最後に何か聞きたいことはありませんか?との声かえをするように心がけています。医療がますます高度になり、専門性が高まるに連れて、治療内容に対する理解が困難で患者さんはいけいけいではないかと懸念されている安田先生。患者さんと現代医療との橋渡し役を担うことが目標だという。「総合病院に勤務していた時と異なり、開業医は自ら研究会等に出向いて行かなければ研鑽を積むことが難しくなります。当院で受診したから最善の治療が受けられなかった、知らなかったということが無いように、可能な限り病院が開催する研修会には参加するようにしています。慢性期になった時に病状をいかにコントロール出来るかが開業医として重要です。患者さんを個々の病気ではなく全体で捉えるコーディネーターの様な役割を果たしていきたい。ちよとした身体の相談から慢性疾患の治療まで幅広く対応できる頼れるかかりつけ医へ。安田先生の挑戦は始まったばかりだ。

▶ 医療詳細ページ有り ● ● P

教えて!先生

むくみがあるのですが腎臓がわるいのでしょうか?

むくみを見つけたときに大切なことは、片脚だけなのか、両脚ともむくみを区別することです。片脚だけの場合は全身の病気の可能性は低く、逆に両脚ともむくんでいる場合は、全身の病気を考える必要があります。むくみは、背後にあるご病気のサインである事が多いので、気になる際は一度ご相談下さい。

安田慶明 先生
【プロフィール】O型/産産/滋賀医科大学卒/東大阪市出身/日本内科学会 認定内科医、日本医師会 認定産産医

【趣味】学生時代はウィンタースポーツをしていましたが、今は雑誌や本などを厳選して読書をする時間が楽しみのひとつです

【休日の過ごし方】昨年3月に生まれた子どもと一緒に遊ぶのが休日の過ごし方です。また、医療の新しい知識や技術を学ぶための勉強会にも参加しています



たくさんのおもちゃを揃え、子どもの不安を少しでも払拭したいと設けたキッズスペース



柔らかな雰囲気の待合室。毎年定期的に地域の方々を招いてのクリニックコンサートも開催

スタッフからの Message



言葉遣いや対応に気をつけて、お一人お一人を大切に、患者さんの気持ちに寄り添う看護を続けていきます

私たちの笑顔と言葉で患者さんの不安や痛みを少しでも癒せたらと思っています。安田医院に来て良かったと思っただけのように心がけています。仕事や日常が忙しくて体調が悪くなっても放っている人がいますが、気になった時が検診のタイミングですので、気軽にご相談ください。